

(6) 景観及び人と自然との触れ合いの活動の状況

1) 景観及び名勝の概要

ア. 自然景観

対象事業実施区域及びその周囲の自然景観資源は、表 4-2-1-53 及び図 4-2-1-15 に示すとおりである。また、対象事業実施区域及びその周囲には名勝となるものは存在しない。

表 4-2-1-53 自然景観資源の分布状況

類型	対照番号	名称	自然景観資源名	位置	最低標高 (m)	最高標高 (m)
山地景観	A02-07-002	千枚岳東斜面カール	カール	葵区大井川上流部	2,600	2,800
	A02-07-003	荒川岳東斜面カール	カール	葵区大井川上流部	2,700	3,000
	A02-07-004	荒川岳南斜面カール	カール	葵区大井川上流部	2,700	2,900
	A02-07-005	中岳南斜面カール	カール	葵区大井川上流部	-	-
	A02-07-006	中岳東斜面カール	カール	葵区大井川上流部	2,700	2,950
	A02-07-007	小赤石岳東斜面カール	カール	葵区大井川上流部	2,700	2,900
	A02-07-008	赤石岳東斜面カール	カール	葵区大井川上流部	2,600	2,900
	A02-07-009	赤石岳南斜面カール	カール	葵区大井川上流部	2,700	3,000
	A02-07-010	赤石岳西部南斜面カール	カール	葵区大井川上流部	2,600	2,800
	A02-07-011	聖岳北斜面カール	カール	葵区大井川上流部	2,600	2,900
	A02-07-012	奥聖岳北斜面カール	カール	葵区大井川上流部	2,600	2,800
	A02-07-013	奥聖岳南斜面カール	カール	葵区大井川上流部	2,500	2,800
	A02-08-002	三伏峠～板屋岳稜線	非対称山稜	葵区大井川上流部	2,480	2,800
	A02-09-005	荒川岳稜線	特徴的な稜線	荒川岳	2,580	3,060
	A02-09-006	赤石岳稜線	特徴的な稜線	赤石岳	2,740	3,120
	A02-09-007	大沢岳稜線	特徴的な稜線	大沢岳	2,700	2,819
	A02-09-008	兔～聖岳稜線	特徴的な稜線	聖岳	2,540	3,011
	A02-09-009	聖平～上河内岳	特徴的な稜線	上河内岳	2,280	2,740
	A02-11-001	百間平	二重山稜	葵区大井川上流部	-	2,780
	A02-11-002	上河内岳南部	二重山稜	葵区大井川上流部	2,500	2,700
	A02-11-003	茶臼岳西部	二重山稜	葵区大井川上流部	2,460	2,500
	A02-11-007	赤石岳	二重山稜	赤石岳	2,300	2,500
	A02-11-008	中盛丸山	二重山稜	中盛丸山	2,620	2,750
	A02-14-001	上河内岳南部御花畑	構造土	上河内岳	-	2,480
	A02-14-002	小河内岳山頂	構造土	小河内岳	2,740	2,800
	A02-15-003	蟬岩(赤石岳)	岩峰・岩柱	赤石岳	3,040	3,080
	A02-15-004	竹内門(上河内岳)	岩峰・岩柱	上河内岳	2,570	2,580
	A02-15-005	茶臼岳山頂	岩峰・岩柱	茶臼岳	2,550	2,604
河川景観	B01-01-006	大井川上流	峡谷・溪谷	-	-	-

資料：「日本の自然景観 東海版」(平成元年、環境庁)

「第3回自然環境保全基礎調査 静岡県自然環境情報図」(平成元年、環境庁)

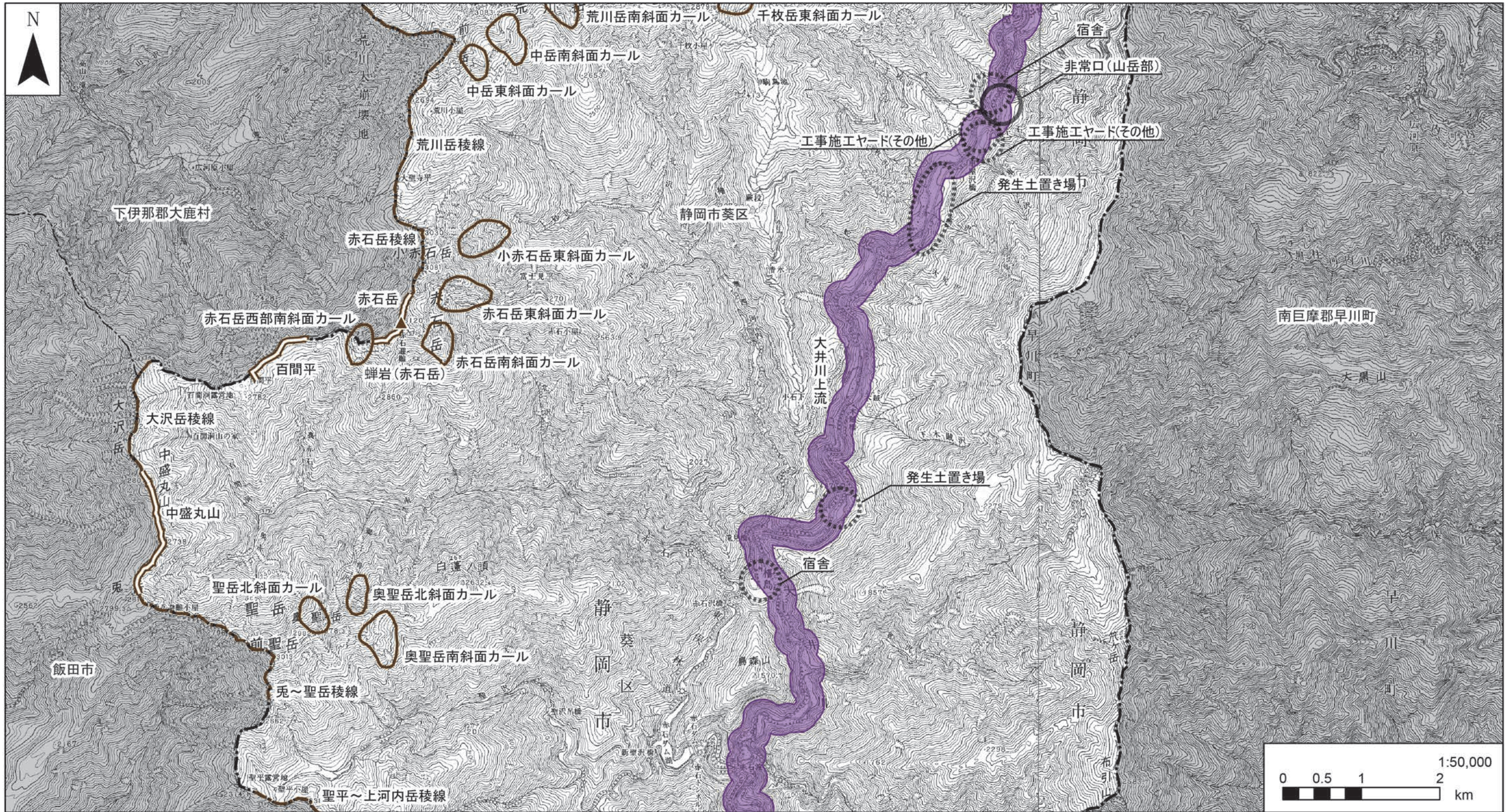


凡例

..... 計画路線 (トンネル部)	--- 県境	----- 市区町村境
○ カール	● 構造土	
— 非対称山稜	▲ 岩峰・岩柱	
- - - 特徴的な稜線	■ 峡谷・溪谷	
== 二重山稜 (線状凹地)		

資料：「日本の自然景観 東海版」(平成元年、環境庁)
「第3回自然環境保全基礎調査 静岡県自然環境情報図」(平成元年、環境庁)

図4-2-1-15(1) 自然景観資源の分布図

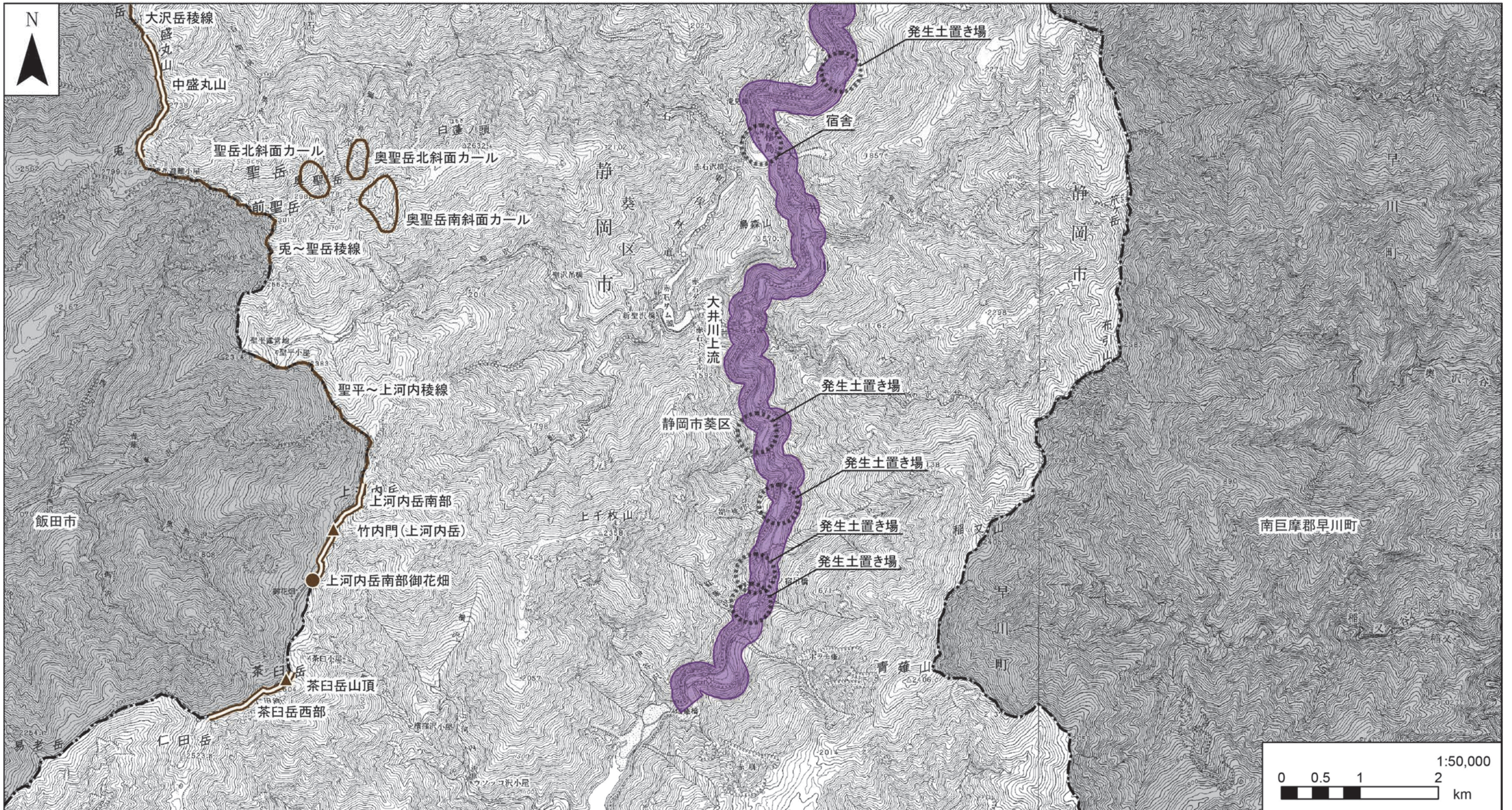


凡例

- | | | |
|--------------------|---------|------------|
| 計画路線 (トンネル部) | --- 県境 | ---- 市区町村境 |
| ○ カール | ● 構造土 | |
| — 非対称山稜 | ▲ 岩峰・岩柱 | |
| --- 特徴的な稜線 | ■ 峡谷・溪谷 | |
| == 二重山稜 (線状凹地) | | |

資料：「日本の自然景観 東海版」(平成元年、環境庁)
 「第3回自然環境保全基礎調査 静岡県自然環境情報図」(平成元年、環境庁)

図4-2-1-15(2) 自然景観資源の分布図



凡例

- | | | |
|--------------------|---------|------------|
| 計画路線 (トンネル部) | --- 県境 | ---- 市区町村境 |
| ○ カール | ● 構造土 | |
| — 非対称山稜 | ▲ 岩峰・岩柱 | |
| --- 特徴的な稜線 | ■ 峡谷・溪谷 | |
| == 二重山稜 (線状凹地) | | |

資料：「日本の自然景観 東海版」(平成元年、環境庁)
「第3回自然環境保全基礎調査 静岡県自然環境情報図」(平成元年、環境庁)

図4-2-1-15(3) 自然景観資源の分布図

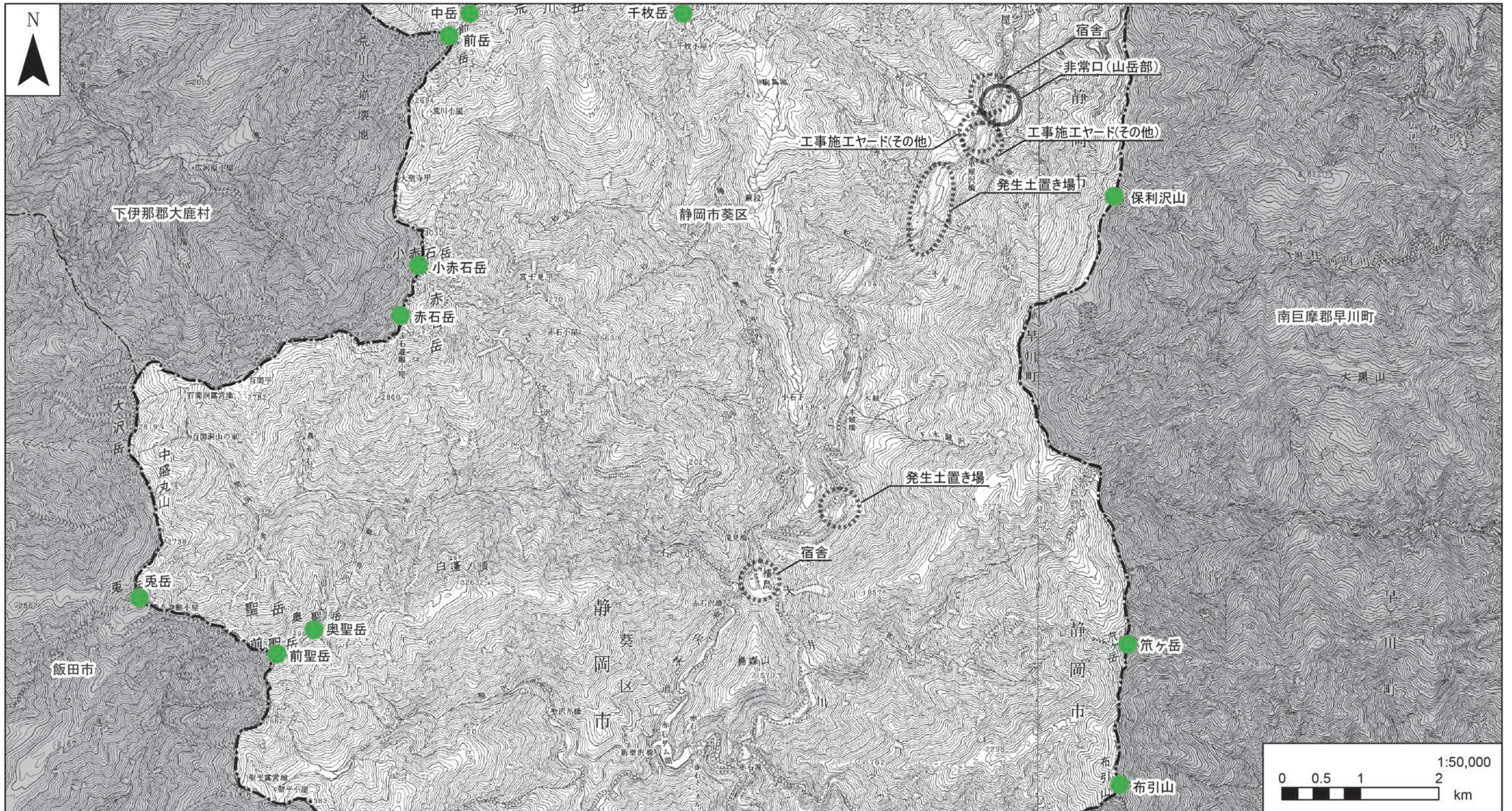
イ. 主要な眺望点及び眺望景観の概要

対象事業実施区域及びその周囲の主要な眺望点は、表 4-2-1-54 及び図 4-2-1-16 に示すとおりである。

表 4-2-1-54 主要な眺望点の分布状況

地域	名称
静岡市葵区	白剥山
	徳右衛門岳
	蝙蝠岳
	小河内岳
	板屋岳
	千枚岳
	東岳
	中岳
	前岳
	保利沢山
	赤石岳
	小赤石岳
	笹ヶ岳
	兔岳
	前聖岳
	奥聖岳
	布引山
	上河内岳
	茶臼山
青薙山	
仁田岳	

資料：「旅ナビ静岡 静岡市観光ガイド」
(平成 22 年 3 月、(財)静岡観光コンベンション協会)



凡例

- 計画路線（トンネル部）
- 主要な眺望点

- 県境
- 市区町村境

資料：「旅ナビ静岡 静岡市観光ガイド」（平成22年3月、（財）静岡観光コンベンション協会）

図4-2-1-16(2) 主要な眺望点の分布図

2) 人と自然との触れ合いの活動の場の状況

対象事業実施区域及びその周囲に都市緑地法に基づく特別緑地保全地区等の指定はない。また、県独自の制度による地域の指定はない。

対象事業実施区域及びその周囲の登山ルートの特出点となる施設（山小屋）は、表 4-2-1-55 及び図 4-2-1-17 に示すとおりである。なお、二軒小屋ロッヂは自然散策の場になっているほか、周辺河川については、溪流釣りの場となっている。

また、対象事業実施区域及びその周囲に、温泉施設はない。

表 4-2-1-55 登山ルートの特出点となる施設（山小屋）

地 域	名 称
静岡市葵区	二軒小屋ロッヂ
	千枚小屋
	荒川中岳避難小屋
	三伏峠小屋
	小河内岳避難小屋
	高山裏避難小屋
	荒川小屋
	赤石小屋
	赤石岳避難小屋
	百間洞山の家
	兎岳避難小屋
	聖平小屋
	榎島ロッヂ
	茶臼小屋
	横窪沢小屋
ウソッコ沢小屋	

資料：「南アルプスの山小屋」
(平成 24 年 6 月現在、静岡市ホームページ)



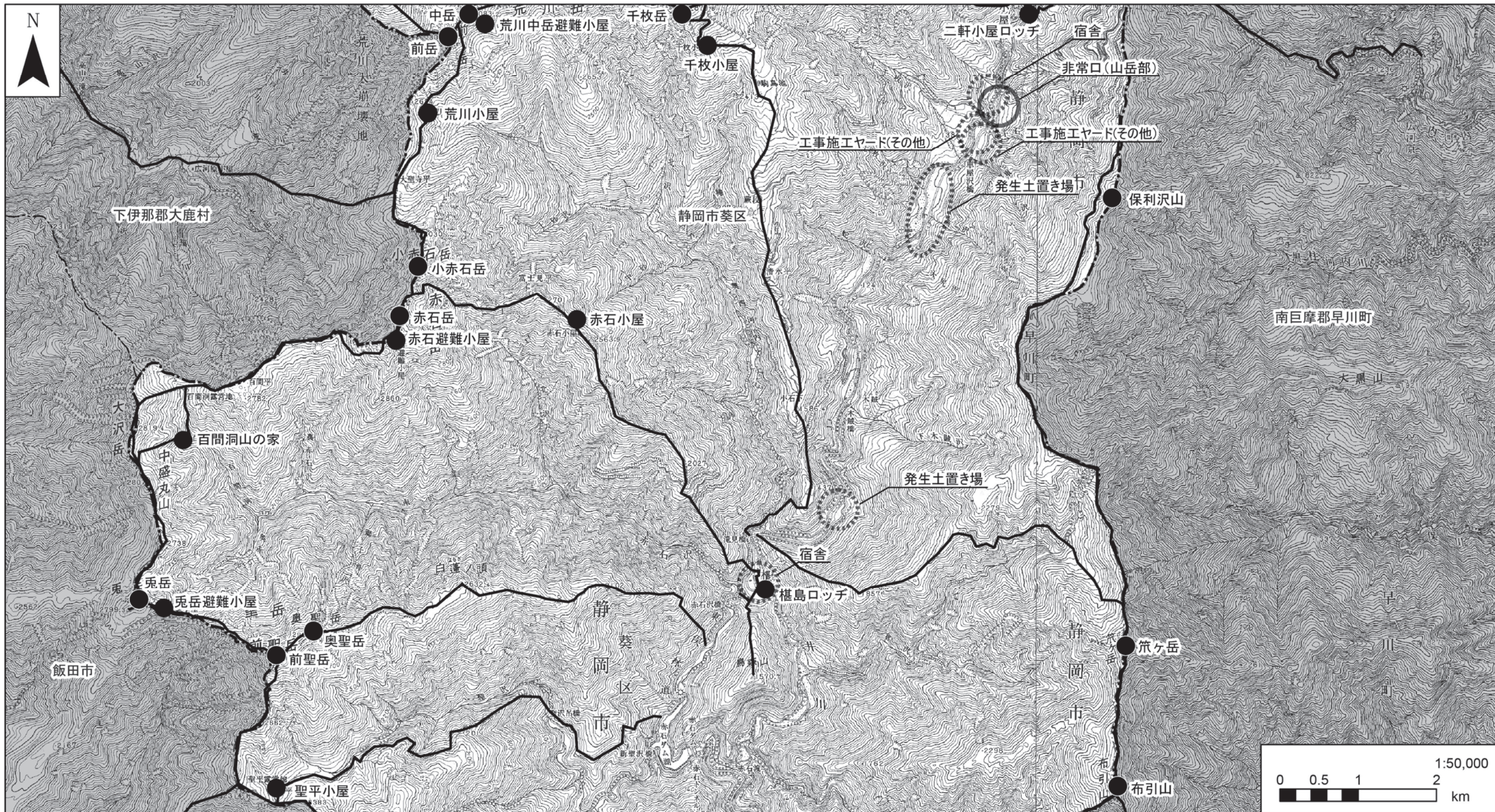
凡例

- 計画路線（トンネル部）
- 主要な人と自然との触れ合いの活動の場
- 登山ルート

- 県境
- 市区町村境

資料：「南アルプスの山小屋」（平成24年6月現在、静岡市ホームページ）
 「山と高原地図42 塩見・赤石・聖岳 南アルプス」（平成25年、昭文社）

図4-2-1-17(1) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布図



凡例

..... 計画路線（トンネル部）

-.-.- 県境

----- 市区町村境

● 主要な人と自然との触れ合いの活動の場

— 登山ルート

資料：「南アルプスの山小屋」（平成24年6月現在、静岡市ホームページ）
 「山と高原地図42 塩見・赤石・聖岳 南アルプス」（平成25年、昭文社）

図4-2-1-17(2) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布図



凡例

- 計画路線（トンネル部）
- 主要な人と自然との触れ合いの活動の場
- 登山ルート
- 県境
- 市区町村境

資料：「南アルプスの山小屋」（平成24年6月現在、静岡市ホームページ）
 「山と高原地図42 塩見・赤石・聖岳 南アルプス」（平成25年、昭文社）

図4-2-1-17(3) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布図

